

# 第55回 茨城ハンドセラピーを語る夕べ

手は小さなスペースに軟部、関節、骨、神経、血管が存在するうえその損傷形態は非常に多岐に渡るため、日々多くの疑問や難問にぶつかります。

でも使える手 (useful hand) になって欲しい！

受傷前にできていたことをできるようになって欲しい！！

この勉強会は、疑問、問題点について症例を通して考えてみようというものです。手の怪我は手術・後療法それぞれが大切で医師とセラピストの知識・技術・目標の共有が重要です。

日時：2019年8月29日（木）19:30～

場所：筑波メディカルセンター病院 TMCホール

## < 演題 >

### ① 症例検討

「橈骨遠位端骨折により母指CM関節症増悪を認めた症例」

土浦協同病院 OT 山中真吾

### ② ミニレクチャー

「橈骨遠位端骨折 手術にまつわるエトセトラ」

茨城西南医療センター病院 整形外科 市村晴充

その他伝達講習、ご相談症例、経過報告、文献報告等ありましたらぜひお願いします。

発表形式は常設WindowsのPower Pointがあります。(USB接続可能)

また、Macでの発表も可能です。アダプターをお持ちいただけますと幸いです。

なお、会終了後に懇親会を予定しております。  
そちらにもぜひご参加ください

手術はどうやってるの？



スプリントって難しくない？

ハンドセラピーってどんなもの？



お問い合わせ: 湖南病院・とき田クリニック OT 朝比奈郁子

iku33iku2000@yahoo.co.jp

茨城西南医療センター病院 整形外科 市村晴充